

OPERON[®] D850

▶手術台



シリーズで確立した技術、機能を集約 クラス最高峰の手術台 — オペロンD850

オペロンD850は、テーブルトップと多彩なラインナップの付属品をカスタマイズすることにより、手術室の効率を最大限に引き上げ、様々なニーズを満たす手術台のソリューションです。

X線撮影に最適なプラットフォーム

- ・強度が高く軽量で、X線に映らないカーボンファイバー製*のテーブルトップをはじめ、表面素材の選択が可能です。
- ・幅465mmのX線カセットトンネルとテーブルトップを一体化しました。X線照射装置を新たに設置する必要がなくなり、安全性と利便性が確保されました。
- ・テーブルトップは幅533mmを実現。429mmの縦方向スライドが可能のため、患者さんの位置を変えることなくCアームへのアクセスが確保できます。



X線カセットトンネルとカーボンファイバー製*のテーブルトップを一体化

テーブル可動範囲は1,179mm~574mm

- ・腎臓部昇降部品を装備しています。高さ最高76mm、最大角度±20度まで調節可能です。
- ・脚板や背板が取り外されている場合には、テーブルトップがそれを検知して、さらに可動範囲が広がります。
- ・衝突検知機能を備えているので、テーブルトップの衝突による損傷を防ぎます。*



InstaDrive™により動作が自動化*

耐荷重量567Kg (テーブルが水平でスライドしていない状態時)

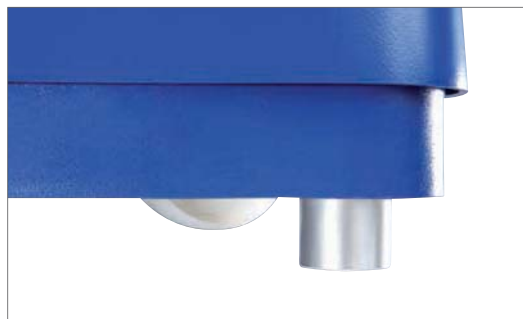
- ・肥満体型の患者さんなど、特別な要求にも対応できる耐久性の高い昇降機です。
- ・繰返しの消毒や拭き取りに耐えられる高品質の素材を使用、衛生面も考慮した設計です。



テーブルトップ部分は追突防御機能付

作業フロー最適化のための機能

- ・フットペダルを標準装備。万一に備えて、フットペダルと予備コントローラでの操作が可能です。
- ・コントローラは人間工学に基づいた設計で感覚的に操作しやすく、ワンタッチで正確な位置に調整できるボタンを備えました。緊急用の予備コントローラ付。
- ・コントローラのLEDインジケータが、テーブルトップの可動域、電池の寿命などを表示します。キーパッドはバックライト付きで、照度を落とした術式でも視認性を確保できます。
- ・長寿命の充電式電池を使用、コードレスで手術が可能です(フットペダルと予備コントローラでの操作も可能)。
- ・防水および防汚型のパッドで高リスクな部位への圧力を軽減します。



事故補償型フロアロック



簡単に取り外しができるラッチ機構

※はオプションです。

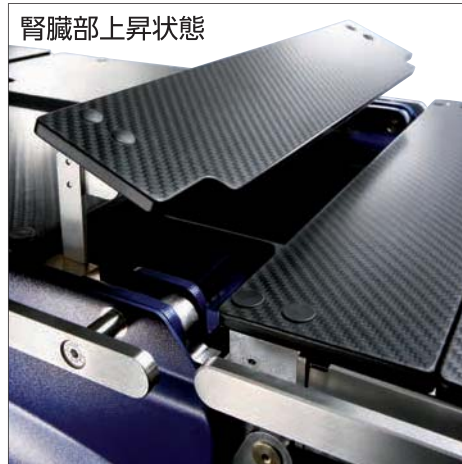
安全に、迅速に、簡単に 手術の環境を整えます

人間工学に基づく位置調整と麻酔時の利便性

接合部分がデュアルになっているヘッドレスト



腎臓部上昇状態



様々な患者さんに広範囲に渡って適応可能

患者さんの身体状態：
身長207cm、
体重147Kgの場合



患者さんの身体状態：
身長152cm、
体重48Kgの場合



テーブルトップのオプション

背板分割タイプ



脚板分割タイプ



手術分野に応じた位置調整

一般的な手術



婦人科／泌尿器科



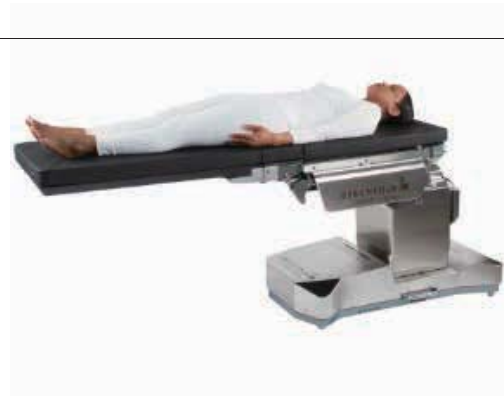
神経外科／脊椎



胸部手術／眼科



血管手術



肥満手術



整形外科



外傷手術／ロボット手術



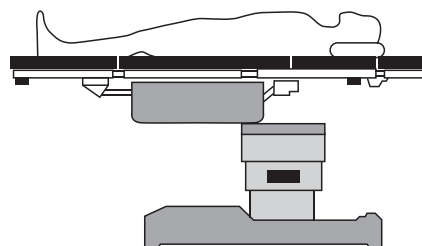
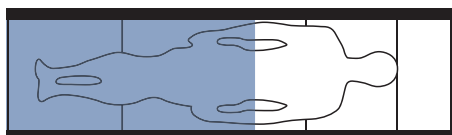
脊椎手術用フレーム／脚部分割時



手術中の映像撮影

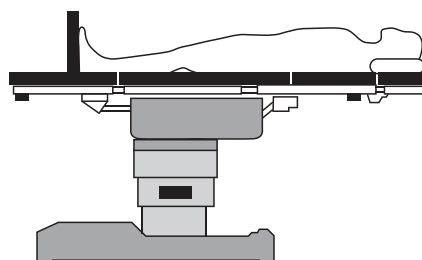
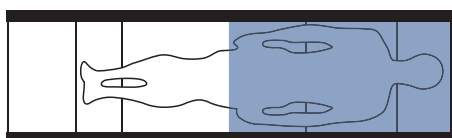
下肢部の撮影

足部方向に縦型スライドを最大限拡張した場合、1,118mmのイメージングウィンドウを確保



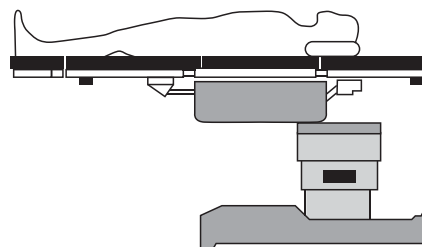
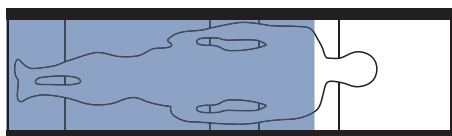
上肢部の撮影

頭部方向に縦型スライドを使用した場合、1,016mmのイメージングウィンドウを確保



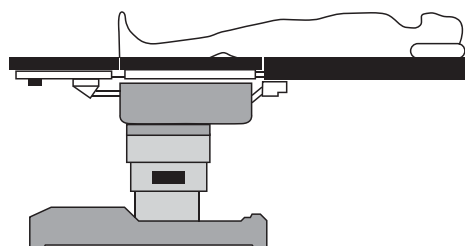
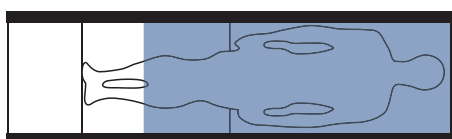
下肢部の撮影を拡張

フットレスト部分にヘッドレストを装着した場合、1,422cmのイメージングウィンドウを確保

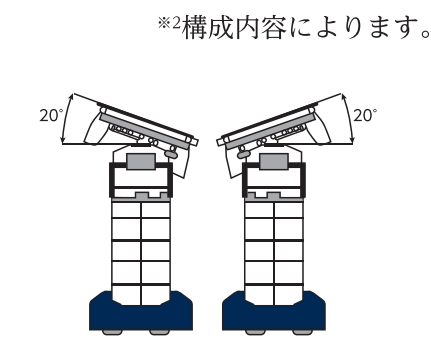
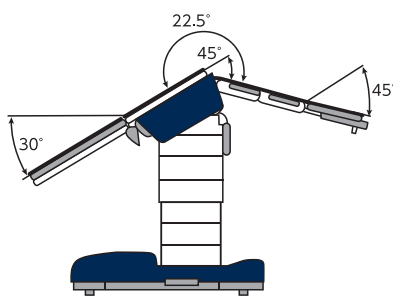
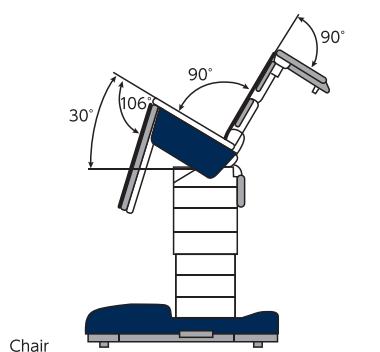


上肢部の撮影を拡張

頭部方向に縦型スライドとX線を使用した場合、1,194mmのイメージングウィンドウを確保



仕様一覧	D850
患者の体重—昇降(通常の方向の位置)	567kg
患者の体重—すべての接合部分を動かした場合	通常位置で454kg／逆方向の位置で227kg
縦型スライド	430mm
高さの範囲	575-1,179mm
トレンデレンブルグ／逆トレンデレンブルグ	30°／31°
チルト:左右	+20°／-20°
背中部分:上下	+90°／-45°
脚部:上下	+30°／-105°
脚部分割:上下	+30°／-90°
ヘッドレスト:上下	+45°／-90°
腎臓部昇降	75mm
フレックス(自動位置)	225°
椅子部分(自動位置)	背中部分90°／トレンデレンブルグ30°／脚部プレート-105°
テーブルトップ長さ※2(頭部を含む)	2,098mm／1,996mm
テーブルトップ幅(側部レールを含む)	534mm(587mm)
横型映像撮影ウィンドウ	465mm
頭部方向への最大の映像撮影の距離	1,016mm
脚部方向への最大の映像撮影の距離	1,016mm／1,118mm
X線チャンネル	テーブルトップの全範囲
手動バックアップシステム	組み込み式



Japan

この印刷物はstryker社の製品を掲載しています。全てのstryker社製品は、ご使用前にその添付文書・製品ラベル・取扱説明書をご参照ください。この印刷物に掲載されております仕様・形状は改良等の理由により、予告なしに変更されることがあります。stryker社製品についてご不明な点がございましたら、弊社までお問合せください。

Literature Number: CM1-8
CS/IB 2m 06/17

Copyright © 2017 Stryker
Printed in Japan

製造販売業者
日本stryker株式会社
112-0004 東京都文京区後楽2-6-1 飯田橋ファーストタワー
P 03 6894 0000

www.stryker.co.jp

医療従事者向けサイト: Stryker medical professional site
www.stryker.co.jp/mp2/